

地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）  
地域と企業の心に響く若者育成プログラムと  
大分豊じょう化プラン

県内就職率向上部会

# インターンシップフェア開催案

2016年6月10日  
大分大学  
COC+推進機構

## 平成28年度、県内就職率向上関連事業について

県内就職率向上（43%→53%）を目指し、事業協働機関と連携のもと、以下の3つの事業を予定（平成27年度地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）事業報告書より）

①「インターンシップフェア」（学部1～3年生 大学院1年生）

これまで受け入れがあった連携企業だけでなく、「若者応援宣言企業」や、経済団体との情報交換から、優良中小企業によるインターンシップ先を“発掘”し、インターンシップ情報を収集し、受け入れ企業と学生のマッチングをはかる。企業と大分市内の中心部に集結させ「出会いの場」を提供する。

②「県内企業 魅力発見セミナー」（低学年対象）

低学年の頃から、県内企業を身近に知ること、自分自身が将来、働こうと思う職場の視野を広げることが目的。2社を1グループにし、事前セミナーとバスによる職場見学を組み合わせる。28年度は4回の実施を予定。参加大学の学生を対象。

③「県内企業 シゴト発見フェスタ」（学部3年生、大学院1年生）

これまで採用実績のある企業に加え、県内で業績を伸ばし、新卒雇用数を広げてきた中堅企業・中小企業や、ニッチな業界でその存在感を高めてきた企業を集め、学生と近い距離感で接することで、学生と企業との「働く」橋渡しのチャンスを作る。

# 平成28年度、インターンシップ事業企画案

## 1. 基本概念

COC+事業をテコにして、大分県内の企業、自治体、公的機関、複数の大学が心を一つにして新しくおおいたの産学連携教育としての地域の若者を育てるインターンシップを展開することにある。

## 2. 実施目的

県内の就職率向上のため、また早期離職率の低下を図るため、低学年からインターンシップを導入し、学生の大分県内企業・自治体の事業認知と、事業理解を図りながら、職業適性を早期に発見させるために、今回のインターンシップフェアを実施する。

### 3. 対象

学部1年～3年生、大学院1年生

### 4. COC+が学生に提供するインターンシップ事業の特徴

ポイントは3つ

- (1) **職業適性発見型インターンシップ**として、就職目的ではなく、また中長期利益共有型でもなく、学生が、自分の職業適性を発見するきっかけとして、インターンシップ体験を提供する
- (2) 企業名での選択ではなく、どのようなインターンシップ体験ができるか、**体験プロセス※を軸に、企業紹介**することにより、各企業・自治体へのマッチングを図る。  
(※体験プロセス→マーケティング、ものづくり、セールス、接客サービス、コンサル、地域密着、その他)
- (3) **成果発表大会を開催**します。学生がインターンシップから得られた気づきをプレゼンしてもらう。学生の仕事理解・企業理解の深化および伝達スキルの向上とともに、該当学生以外にも企業認知・理解を共有する場とする。  
また企業・自治体側も成果発表大会に参加することにより、インターンシップの普及・プログラム改善につなげる

## 5. 具体的事業

- (1) インターンシップフェアの開催  
7/3 (日) 13:00~18:00      ホルトホール大分 大会議室
- (2) インターンシップ実施の支援  
8月~9月 夏休み期間      各企業にて
- (3) 成果発表大会の開催  
10月中旬~下旬      ホルトホール大分等を予定

## (1) インターンシップフェアについて

### 【学生に提供するメリット】

- ①大分県内の有力企業のインターンシップを比較検討できる場とする
- ②体験プロセス型なので、自分の適性を意識しながらインターンシップ先を選べる
- ③成果報告会を10月に開催するので、企業担当者と親しくなる機会を持てる

### a) 企業選定方法

20社程度を予定

企業選定イメージは以下

体験プロセス	企業1	企業2	企業3	企業4
マーケティング・企画	A社	B市	C社	
ものづくり	D社	E社	F社	
セールス・技術営業	G社	H社	I社	
接客サービス	J社	K社	L社	
コンサル	M社	N社	O市	
システム開発	P社	Q社	R社	
福祉・介護	S市	T社	U市	
地域密着・自治体	V市	W社	X市	

## b) 当日コンテンツ

	ブース	ステージ
12:30~	開場	
13:00~13:10		ガイダンス
13:10~14:00		企業PRプレゼン (2分×20社)
14:00~14:40	ブース説明第1回	
14:45~15:25	ブース説明第2回	失敗しない企業の選び方 (大分労働局)
15:30~16:10	ブース説明第3回	
16:15~16:55	ブース説明第4回	

### 【ガイダンス】

13:00~13:10 主催者からフェアの特徴の説明。

### 【企業PRプレゼン】

13:10~14:00 各企業・自治体のインターンシップの特徴を、  
各企業・自治体からそれぞれ1メッセージで紹介  
(※1社あたり2分)

### 【各ブース】

14:00~17:00 企業・自治体概要&インターンシップ概要説明  
各企業からインターンシップ応募方法の告知  
1回あたり40分以内でのご説明をお願いします。  
(残り5分で入替)  
計4回分の説明時間枠を取ります

### 【学生向けコンテンツ】

14:45~15:25 失敗しない企業の選び方  
※大分労働局 労働基準部にご協力依頼しています  
※学生の中だるみ防止策として考えています

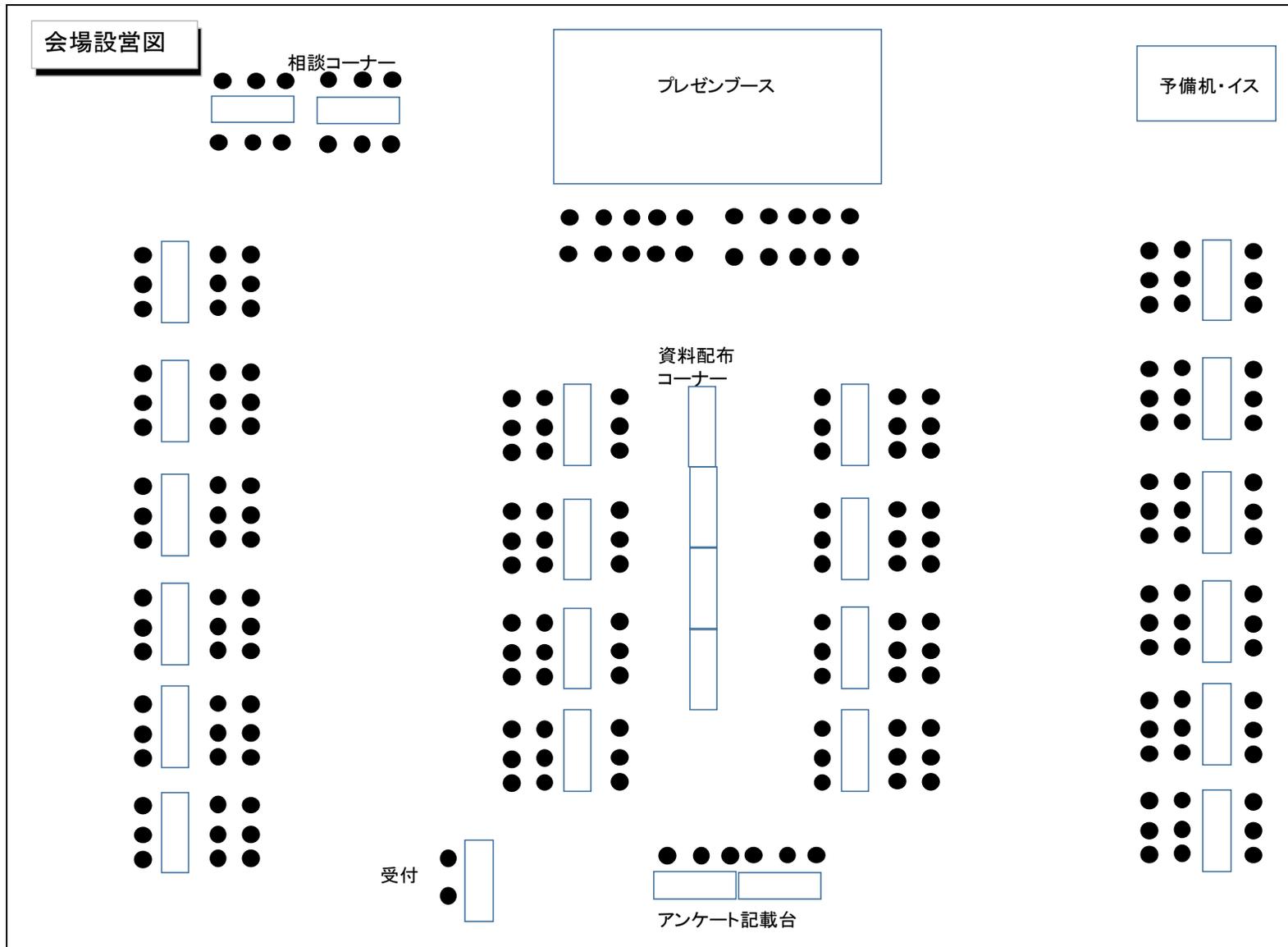
### 【資料配布コーナー】

13:00~17:00 フェア参画企業以外についても、情報提供を行う。

### 【インターンシップ相談ブース】

13:00~16:00 各大学進路指導スタッフの協力のもと  
インターンシップ参加を促進する

### c) 会場イメージ



## (2) COC+主催インターンシッププログラム参加における必要要件

各企業・自治体、大学、COC+推進機構の役割について

### 【企業・自治体側】

#### ●プログラムのコンテンツに必須としてお願いしたいこと

- ①最低3日以上プログラムとすること
- ②メンター社員を用意し、学生と気づきの共有ができること
- ③その「企業の強み」について、理解ができる場を設定すること  
自治体であれば、主要施策（ex.都市部からの移住者獲得、6次産品ブランド化など）  
について、理解できる場を設定すること

④インターンシップ内で、自己チェック&振り返りシート作成の時間を取り、振り返りをさせていただく

#### ●インターンシップ実施上お願いしたいこと

- ①インターンシッププログラムを大分大学キャリア支援課までご送付いただく（7月末迄を目途）
- ②インターンシップ応募に対して学生の選抜をする  
（※できるかぎり異なる大学の混成チームとしていただくこと）
- ③選抜学生への連絡と、大分大学キャリア支援課に選抜者の氏名連絡  
（※大分大学キャリア支援Gより、各大学に連絡）
- ④目標設定シートの回収と内容確認
- ⑤インターンシッププログラムの最後に自己チェック&振り返りシートの作成指示と・内容の確認
- ⑥成果発表大会にご参加いただくこと

## 【大学側】

- ① インターンシップ事前ガイダンスの実施（マナー教育、コンプライアンス順守など）
- ② COC+主催のインターンシップ参加決定学生に事前に自己チェック&目標設定シートを配布。  
学生に記入後、受入企業に提出をするように指示
- ③ 各大学進路指導室に成果物（振返りシートなど）のストックを残し、後輩が閲覧できる状態にする
- ④ 振返りシートを学生から回収し、大分大学キャリア支援課にご送付いただく

## 【COC+推進機構】

- ① インターンシップ初体験企業には、受け入れプログラムの提案
- ② 各企業・自治体のインターンシッププログラム内容の確認・調整

### (3) 成果発表大会 企画案

#### 【実施目的】

インターンシップ体験を言語化することで学びの深化を図ること。  
他者との共有を通じて、学生の成長への刺激とする  
インターンシップの普及・内容の充実を図るため、学生・企業・大学の振返りの場を設定する

#### 【成果共有レベルとアウトプット】

大学生と企業担当者の混成チームで成果共有グループを結成します。

学生⇒ 自己チェック・振り返りシートをもとに共有  
職業適性の発見につながったか？ 社会人基礎力の改善につながったか？  
インターンシップを通じての成果を共有し、他のメンバーからの刺激をもらう。

企業⇒ 学生の体験をヒアリングしていく中で、社会人としての気づきをフィードバック

アウトプット⇒ 「働く上で大切だと思ったこと」を学生と企業担当者でまとめる

※大学側 別途ワーキンググループで振り返り、来年度に向けて改善点を明らかにする

## 【実施案】

第1案：学生・企業担当者と協働してアウトプットを作成する  
(※アクティブラーニングの要素を取り入れる)

学生参加者60人 5人×12G 企業担当者20人 1～2人×12G

13:00～13:10 開会あいさつ、ガイダンス

13:10～14:10 各グループごとに学生が振り返りシートをもとに成果発表  
(発表5分 審査2分 入替1分 計8分×10人)  
※企業担当者には各グループの進行役をお願いします。

14:10～14:20 休憩

14:20～15:00 各グループにおいて「働く上で大切だと思ったこと」を学生と企業担当者と  
議論し、模造紙にまとめ、掲示する(ポスターセッションの実施)

15:00～15:20 各グループの模造紙を見て回り、他グループとの違いを知る

15:20～15:30 講評

第2案：表彰を実施する

(※学生へのモチベーション向上につなげる)

学生参加者60人 10人×5G 企業担当者20人 4人×5G

13:00～13:10 開会あいさつ、ガイダンス

13:10～14:30 各グループごとに学生が振り返りシートをもとに成果発表  
(発表5分 審査2分 入替1分 計8分×10人)  
※企業担当者には各グループの進行役・審査役をお願いします。

14:30～14:50 休憩&審査結果集計

14:50～15:30 成果発表決勝 5人 (発表5分 審査2分 入替1分 計8分×5人)

15:30～15:45 審査

15:45～16:00 講評・表彰